

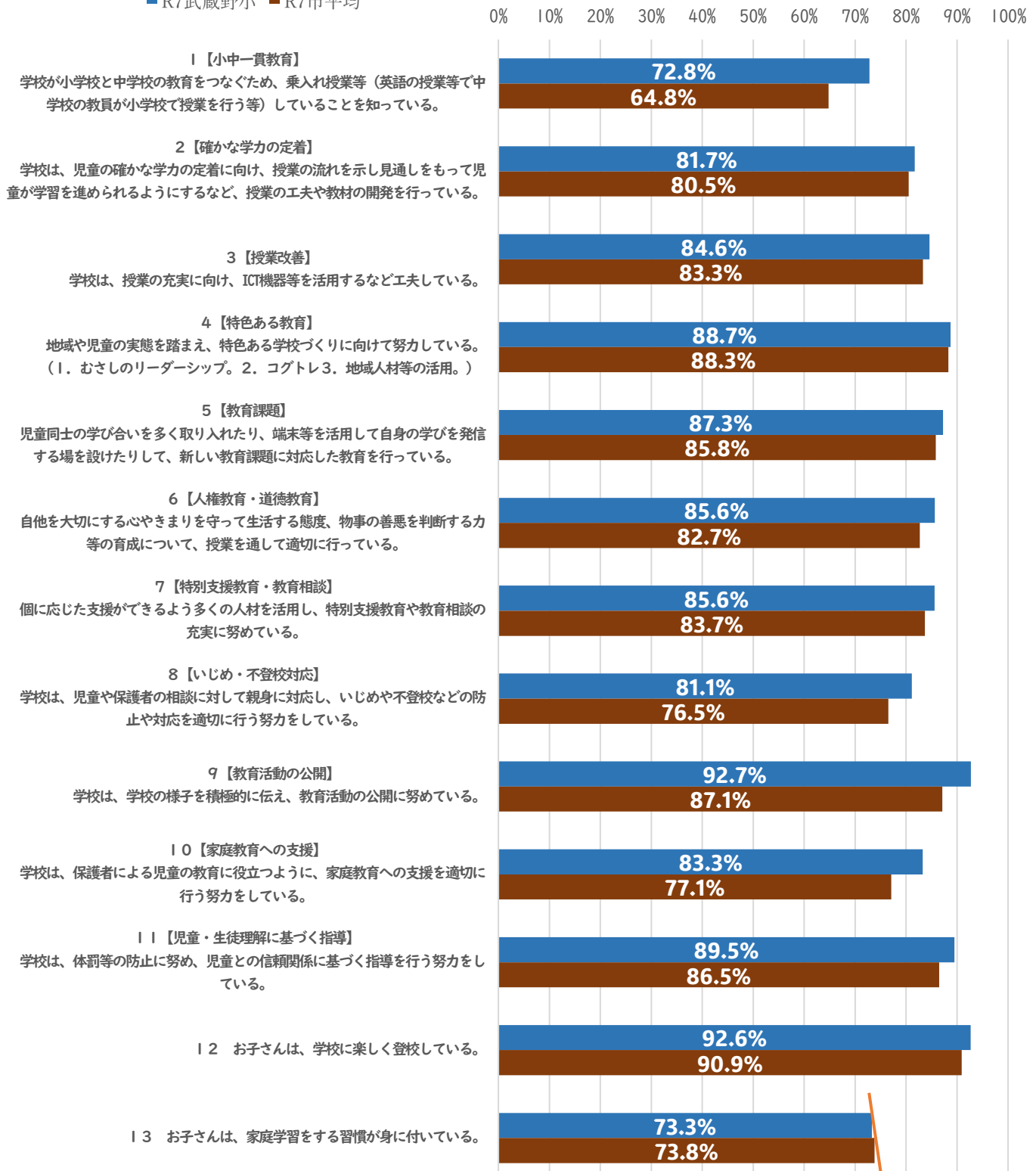
# 令和7年度 武蔵野小学校アンケート 保護者回答の結果

実施期間 令和7年11月19日（水）から12月8日（月）まで  
 対 象 全校児童354名の保護者（児童一人ずつ回答）  
 実施方法 Googlefoam（インターネット）による回答  
 回 答 回答率 58.5%（回答数 207件）

## 〇市内共通設問＜市平均比＞

### 令和7年度 保護者アンケート（市内共通） 肯定的評価割合

■ R7武蔵野小 ■ R7市平均



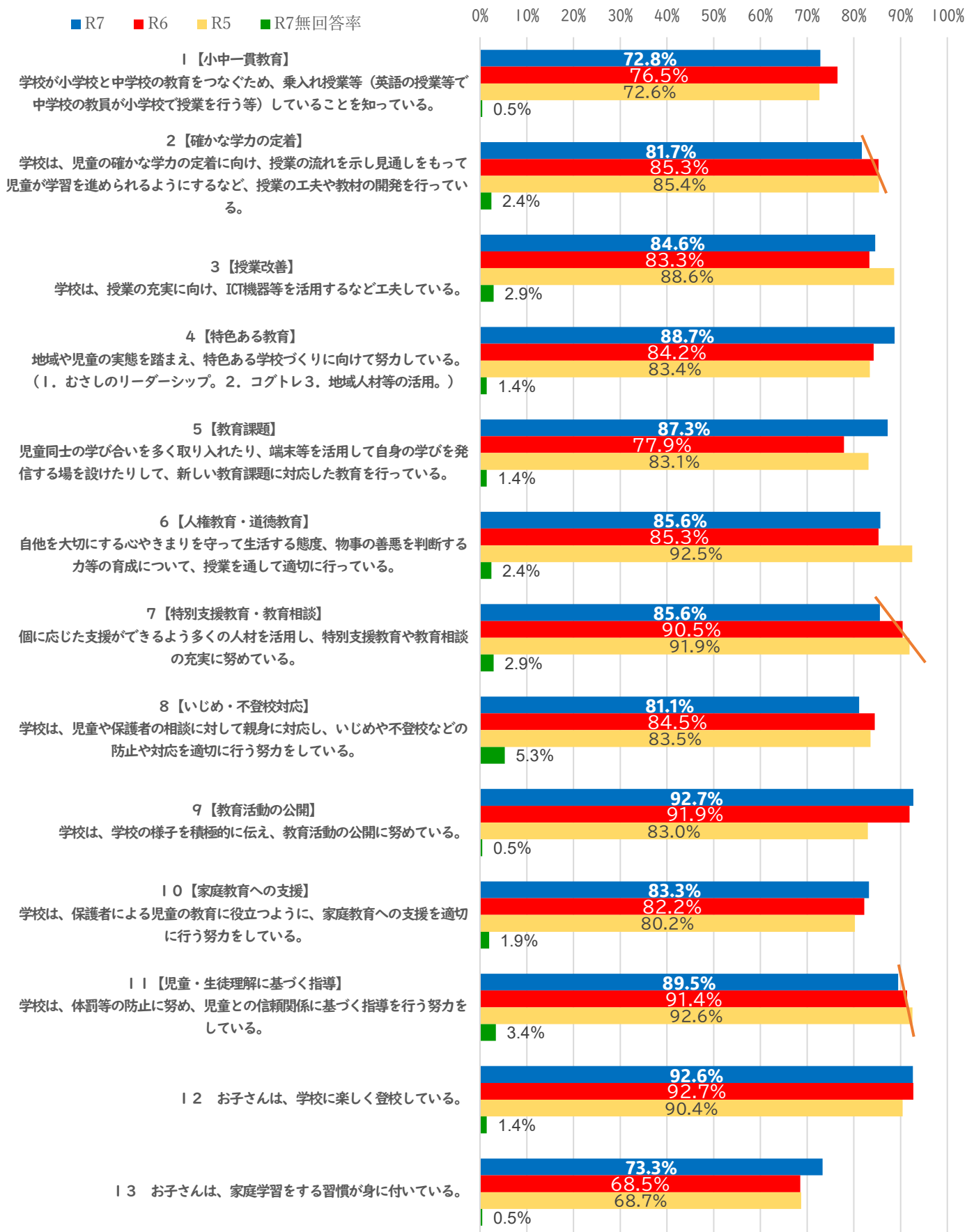
肯定的評価の全体の割合は84.5%で、12項目で市の平均を上回っていた。

【1】は学年が下がるほど数値が低くなる傾向があり、小中一貫の活動についての発信に努める必要がある。

【13】は改善しつつあるものの、本校の課題として継続して習慣の定着に取り組んでいく必要がある。

## ○市内共通設問 ＜3か年比較＞

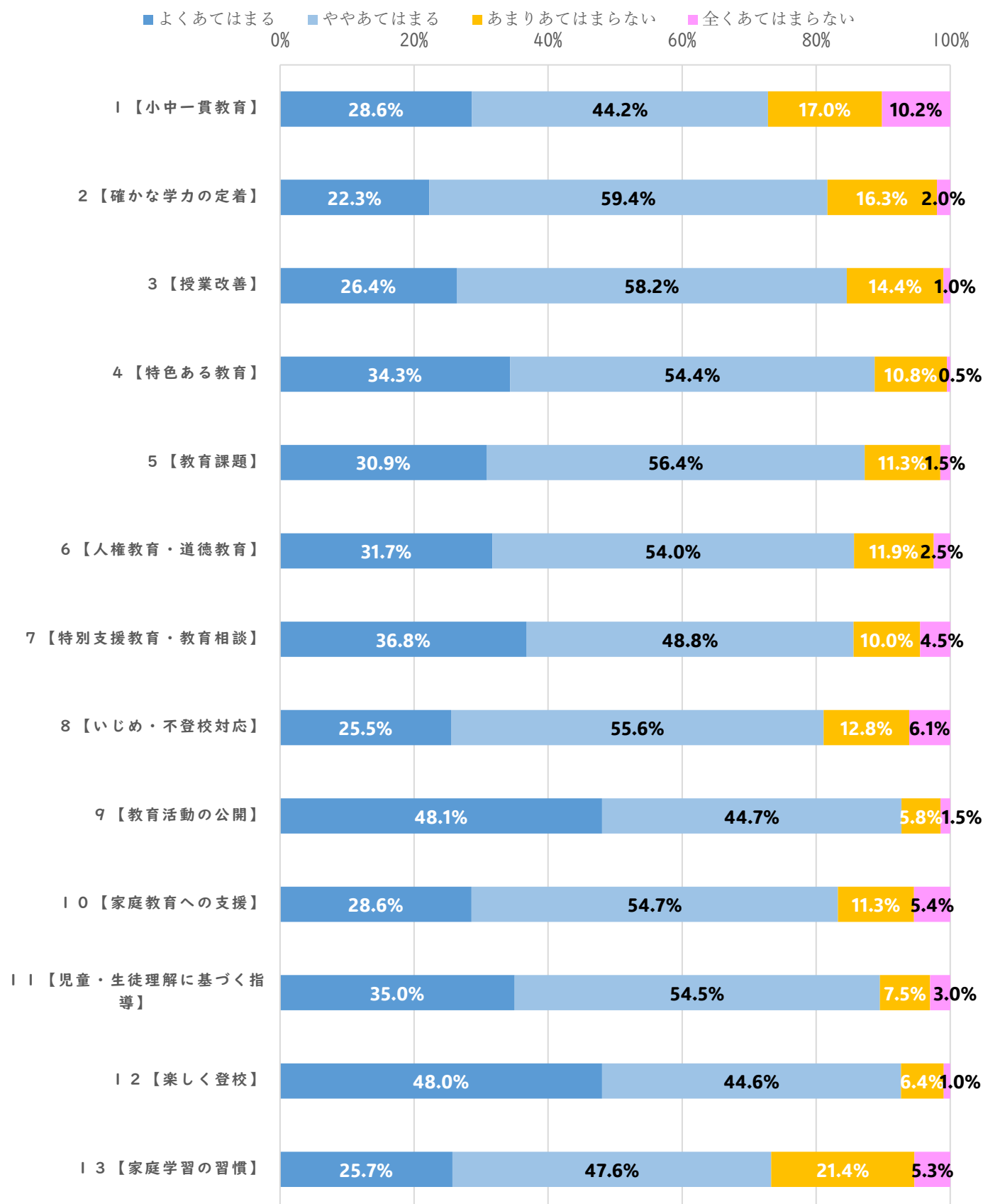
### 令和7年度 保護者アンケート（市内共通）3か年比較



【2】【7】【11】は肯定的な意見が8割を超えているものの、2年連続で低下している。全校で授業改善を図るとともに、個に応じた支援が充実できるよう、引き続き関係諸機関と連携しながら、児童・保護者への安心感につながる手立てを講じていく。

## ○市内共通設問 ＜評価ごとの割合＞（無回答は除く）

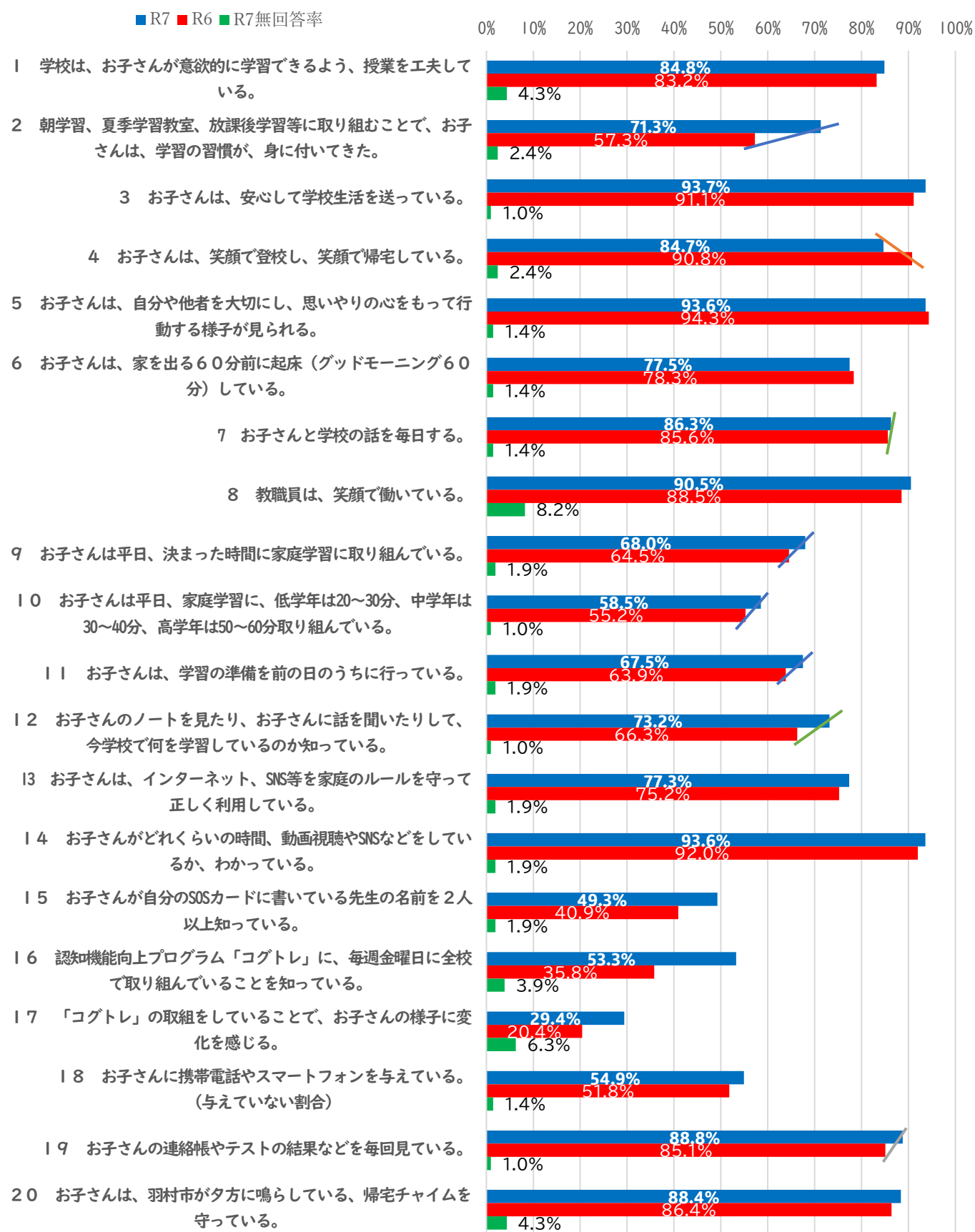
### 令和7年度 保護者アンケート（市内共通） 評価ごとの割合



【1】【2】【8】【10】【13】の否定的な意見（特にピンクの割合）を真摯に受け止め、改善を図っていく。  
 【8】に関しては、無回答率も高く、一層の情報発信をするとともに、児童・保護者に寄り添った体制を構築していく必要がある。  
 【10】に関しては、次年度は外部講師を招聘し、道徳授業地区公開講座の講演会で行ったような「むさしのリーダーシップ」に関連した啓発セミナーを行っていく予定である。

## ○本校独自の設問 ＜2か年比較＞

### 令和7年度 保護者アンケート（武小独自） 2か年比較

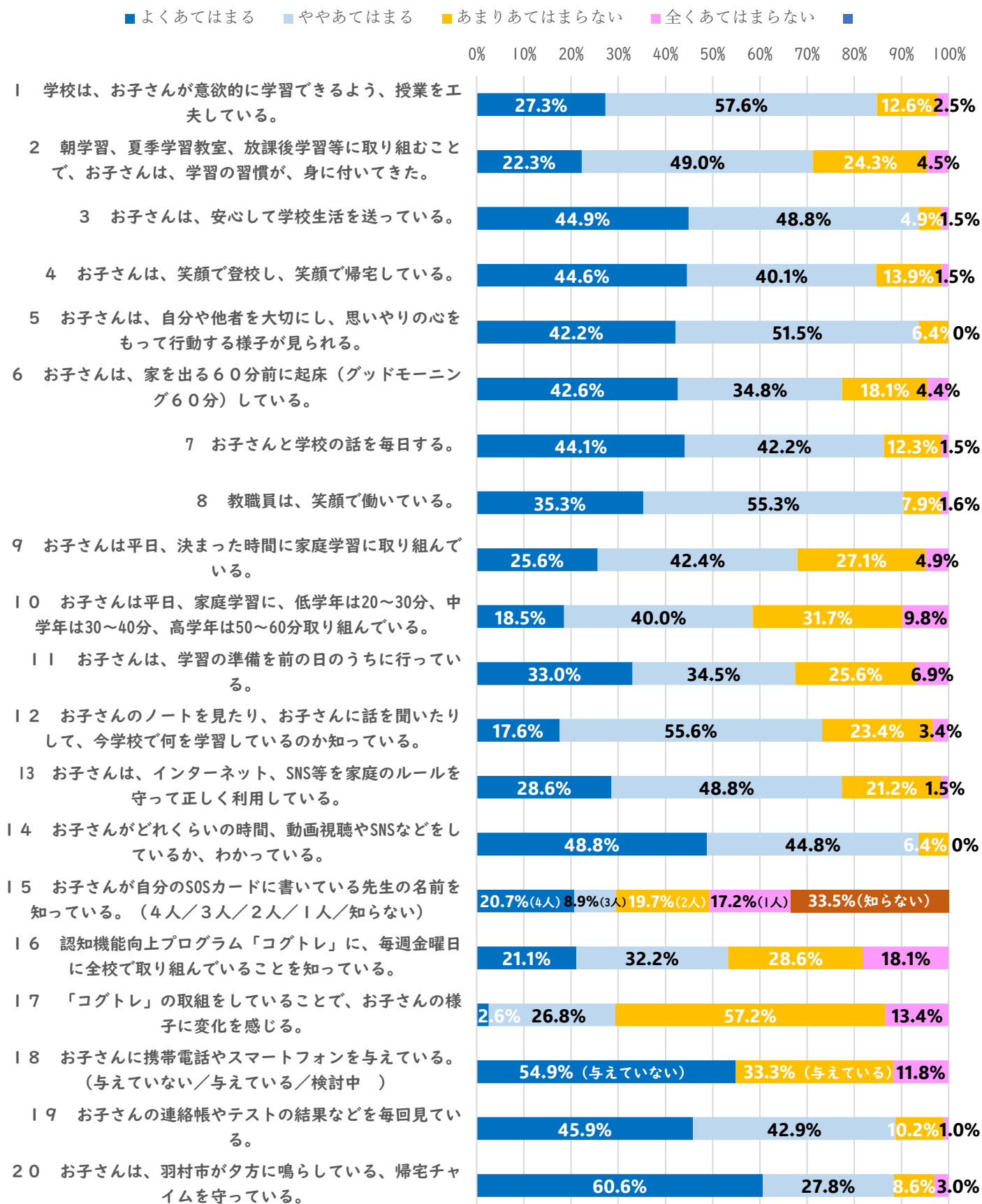


【2】【9】【10】【11】は、昨年度より向上しており、学習習慣の定着が図られていることがわかる。これは、【7】【12】【19】の向上からも分かるように、ご家庭での関わりや声掛けの成果の賜物である。引き続き、学校と家庭が一体となり、習慣の確立に努めていく。

【4】の低下は、本校が目指す「元気いっぱい 笑顔でつながる武蔵野小」としては早急に改善を図る必要がある。いじめ・不登校対応をはじめとした、児童が安心できる環境・関係づくりの取組を行っていく。

○本校独自の設問 ＜評価ごとの割合＞（無回答は除く）

令和7年度 保護者アンケート（武小独自） 評価ごとの割合



学習習慣は以前より定着しているものの、【9】【10】を見ると4割の児童が未定着であることがわかる。より効果的でやりがいを感じられる家庭学習になるよう、検討と啓発を重ねていく。

【6】グッドモーニング60分の定着を図り、遅刻を無くし、朝から気持ちよく学習できるようにする。

【17】全校で取り組んでいるコグトレの効果がより発揮させられるよう、より積極的に取り入れていく。